



兵庫県 山陽盃酒造株式会社

『日本酒をアジア、欧州へ』

【主な品目】

日本酒

【主な輸出先国・地域】

韓国、台湾、香港、米国等10カ国

【輸出取組の概要】

- ◆ 世界へ向けて日本酒の製造工程を見直し、衛生管理を徹底
- ◆ 欧州（フランス等）、アジア（ベトナム等）、既存のお客様へ向けて輸出拡大に力を注力。輸出専用の商品開発や食事とのペアリングも踏まえて取組中

【輸出実績】（平成18年度より輸出開始）

	輸出量(L)	出荷時期
令和4年	7,780	通年
令和3年	5,519	
令和2年	4,100	

【効果があった取組】

SNSやECサイトの英語表記サイトの活用により、海外へ向けた情報発信を行い、PRがしやすくなった。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 輸出する際に国ごとの輸出に関する規制等の情報不足。
- ・ コロナ禍による海外渡航の規制により展示会や来日などの交流ができず継続的に輸出するための現地バイヤーとのコミュニケーションが不足。
- ・ 現地ニーズに応じた価格と商品の選定。

【生じた課題への対応】

- ・ 国税庁、JETRO等のホームページ等で情報の収集。
- ・ 海外渡航の規制の緩和以降、展示会の参加、来日などの親睦や商品ブランドの理解を深めてもらう機会を積極的に増加。
- ・ 現地取引先での展示会に参加。

【対応の結果】

- ・ 現地バイヤーの商品理解度が高まった。
- ・ 現地消費者の生の声をダイレクトに聞くことにより商品選定の絞り込みができた。
- ・ リーファーコンテナを利用し、コンディションのよい商品を現地へ輸送することが可能となった。

【今後の課題・展望】

- ・ 欧州（フランス等）、アジア（タイ等）などへ輸出拡大。
- ・ 代理店だけに頼るのではなく、現地の声を大切に商品PR再構築のために展示会の参加、現地バイヤーとの連携、来日時の勉強会の開催など、播州一献ファンを作り販路を確実に築いていく。



アメリカでのイベント参加時の様子



来日時の勉強会の様子



台湾展示会での参加の様子

【活用した支援・施策】2020ものづくり補助金グローバル、輸出先国の市場変化に対応した食品等の製造施設整備の緊急支援事業

【ウェブサイト】 <http://www.sanyouhai.com>

【連絡先】 担当者名：則政、TEL：0790-62-1010(代)